

老健ちば

なのはな たより

NANOHANA DAYORI

No.94

January 2019



INDEX

①
②

トレンドTOPIX 潮流 (ニュースウォッチ)

介護職の働き方が 大きく変わる!

フォーカス「老健ちば」

新年のご挨拶
看護・介護リーダー部会の
活動について

平成30年度 研究事例発表大会

〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

城巡りに人生を賭ける

介護老人保健施設いづみ苑リハビリケアセンター
介護部 伊藤慶展



<http://www.chiba-roken.jp/>

2019年1月19日 発行

●発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ●編集者/広報委員会

●〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436



「働き方改革」を推進する国策の下、
労働基準法が改正され、
2019年4月から従業員の
有給休暇の取得が
義務づけられる。

トレンド TOPIX

潮流

ちょうりゅう

ニュースウォッチ

介護職の働き方が大きく変わる！

「働き方改革」を推進する国策の下、労働基準法が改正され、2019年4月から従業員の有給休暇の取得が義務づけられる。有休10日以上の権利がある従業員に対し、使用者は1年間に5日以上の有休を消化させなければならぬ。パート職員でも所定の要件を満たせば10日の有休が付与されるため、取得義務の対象となる。

有休の消化が5日に満たない場合、会社側は従業員の希望に沿って時期を指定し、基準日（有休の付与日）から1年内に取得させなければならない。有休を消化できなければ、使用者に6か月以下の懲役または30万円以下の罰金が科せられる。これは従業員一人当たりの罰金であり、未取得者が10人いれば最高300万円になるので要注意だ。

さらに、大企業には2019年度から、中小企業には2020年度から時間外労働時間の上限が設けられる。月の残業時間が60時間を超えた場合の割り増し賃金の設定は中小企業に猶予されていたが、2023年度から50%増となる。また現在、厚生労働省の検討会

では労基法上の賃金請求権の消滅時効期間について議論されており、仮に未払い残業代の消滅時効が現行の2年から延長されれば多額の賠償金が生じかねない。

介護の主役は高齢者と外国人？

介護事業者にとって近々喫緊の課題は、有給取得義務化への対応だ。24時間365日の介護施設は職員数が多く、勤務シフトへの影響も大きい。サービス提供に支障を来たさないように各人が計画的に有休を取得できる体制の構築が求められる。

また、介護人材確保に対する政府の姿勢にも注目すべき動きがあった。安倍首相が昨年の「未来投資会議」の席上、企業の継続雇用年齢を65歳から70歳に引き上げる意向を表明したのだ。関連法改正案を2020年の通常国会に提出する方針という。

実は厚労省は以前から「65歳は現在においては一般的に元気で、高齢者とは言えない」との見解だった。今の70歳代

前半の高齢者の体力・運動能力は、十数年前の60歳代後半と差がなくなりつづる。更に60歳以上を対象とした意識調査では、今後も働き続けたいと回答した人は約7割に上る。

「70歳定年制」の法案はこれらの動向を踏まえたものであり、今後、介護業界に与える影響は大きい。昨年6月に閣議決定された「経済財政運営と改革の基本方針2018」にも「介護分野への参入を促進する」との文言が盛り込まれた。65歳以上の高齢者の雇用先として、明らかに介護分野が期待されているのだ。他方では、外国人技能実習生の受け入れを検討する介護事業者も増えている。

慢性的な人材不足の中、介護業界はついに人材確保の活路を、外国人に加えて高齢者の求める構図が見えてきた。高齢者の定義が正式に70歳以上となれば、年金の受給開始も介護保険サービスの利用開始も70歳に引き上げられるだろう。これは最も効果的な「社会保障財源の確保策」にほかならない。

(日経ヘルスケア2018年12月号より一部記事抜粋)

フォーカス

老健 ちば

新年



新年、明けましておめでとうございます。本年が千葉県老人保健施設協会にとって、また会員施設、職員の皆様にとっても素晴らしい年となりますことを心より願っております。

昨年は、第7次介護保険法の改正が施行され、介護保険の中に介護医療院が施設として加わりました。老人保健施設は、本来の中間施設としての役割りが厳格に求められ、地域包括ケアシステムの真ん中に位置づけられております。在宅介護分野にも役割りを求められ、在宅復帰率の要件も厳しく求められております。会員の施設におけることは、地域の実情の中で、将来の自施設機能を決断され、日々、努力を重ねていることと拝察しております。そのためには、人材を人財として、優秀な職員の確保と教育が欠かせません。

当協会は長年、独自の研修システムを数多く立ち上げ継続しております。職員のスキルアップ、キャリアアップのためにも、人材不足、多忙な中であっても、工夫して多くの参加を期待しております。優秀な人財を育成し、施設の質を向上させ、結果、安定した施設運営ができるものと確信しております。介護関連、医療関連との連携ネットワークの構築が重要です。

東葛南部ブロックでは、各施設で実施している人材育成についての体制や内容の情報交換をメインに行い、自施設に持ち帰りより良い人材育成ができるようになると活動しました。活動を通して人材育成がより良いケアにつながり、それが利用者様の満足につながるということを学ぶことができました。

今後も他施設と協力し、老人保健施設の役割ができるよう学びを深めていきたいと思います。



千葉県老人保健施設協会
副会長 梶原 優



新年のご挨拶

看護・介護リーダー部会の活動について



左:副部会長 松原民司氏 つばさくらぶ 右:山内氏

平成30年度看護・介護リーダー部会の活動について
の部会長を東葛南部ブロックで務めさせていただきま

した。
今年度は「人材育成のマニュアルの基礎を作ろう」をテーマに活動しました。ブロック会は7つの地域に分かれ年間2回実施しました。現在はどの業界でも働き手不足と言われていますが、介護の現場でも依然人手不足が続いています。このような状況だからこそ、人材育成に力を入れ介護人材を育成することが最も大切だと思いました。

平成30年度看護・介護リーダー部会長
山内慎也 ハートケア市川

終わりに、会員施設、職員の皆様の益々のご活躍を祈念しております。年号が変わり、平和で穏やかな時代の幕明けを願つて。

平成30年度

「研究事例発表大会」

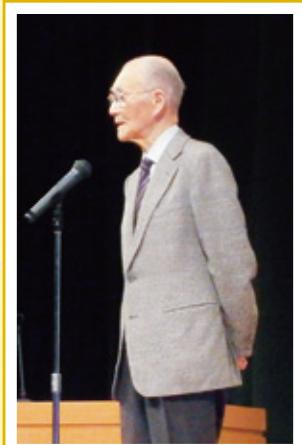
去る12月14日(金)千葉市文化センターを会場に平成30年度「研究事例発表大会」が開催され、33施設と大学・専門学校3校から大勢の方々が参加されました。

開会にあたり平山会長より挨拶があり、その後21演題の発表がスタートしました。

今回の発表は施設と家族や地域とがお互いに歩み寄ることで達成された繋がりのある在宅支援やアクティビティ、または外国人の就労など、今の老健の課題を様々な視点で考えられた“平成最後”に相応しい研究事例発表となりました。

発表終了後に特別講演として芸人の宮田陽・昇の漫才が行われ楽しい時間も過ごせました。

最後に最優秀賞・優秀賞・フォトコンテスト賞・最多研修参加施設の受賞が行われ、総座長を務めていただいた晴山苑の小川理学療法士より総評をいただき、無事に研究事例発表大会を終えることができました。



平山会長による挨拶



総評
小川理学療法士



特別講演
宮田陽・昇(芸人)

フォトコンテスト



テーマ 「笑顔」

受賞

介護老人保健施設

シルバーケア鎌ヶ谷

参加施設

シルバーケア鎌ヶ谷 / 佐倉ホワイエ / クレイン / 透光苑
我孫子ロイヤルケアセンター / 夢プラスワン / やすらぎ
シルバーハピネス / なのはな館みさき / みさきの郷



研修会参加最多施設表彰

介護老人保健施設 グレースケア市川

おめでとうございました!

研究事例発表大会 表彰式

受賞された方々にインタビューしましたのでご紹介いたします



最優秀賞

在宅での食事の不安をなくそう ～在宅退所へ向けた管理栄養士のかかわり方～



介護老人保健施設

ナーシングプラザ流山

山浦 愛実 (管理栄養士)

今回、このような賞をいただくことができ、とても嬉しく思います。今後も在宅復帰される方に何ができるのか、日々考え、業務を行っていきたいと思います。ありがとうございました。

※この度、最優秀賞を受賞されたナーシングプラザ流山には訪問取材し次号の特集で掲載いたします。



優秀賞

中間施設から中核施設へ ～在宅支援の強化に向けた実践～



介護老人保健施設 梨香苑

松丸 真一 (介護職)

今回の研究は、外国人の人材育成という観点で取り組ませていただきました。課題ばかりが浮き彫りになりましたがその課題を留学生達と共に乗り越え、お互いを思いやり楽しんで介護し、利用者の笑顔に繋げていきたいと思います。

介護老人保健施設 ハートケア流山

富田 和也 (介護職)

施設の地域に貢献し愛される施設を目指すという理念に基づき地域のために毎日悩み地域に育ててもらっています。老健の成果は内側ではなく、外側にある地域の安心と安全こそが成果だと改めて感じました。

研修会報告

老人保健施設における 認知症研修会

平成30年12月5日(水)三井ガーデンホテル千葉にて、39施設55名の参加のもと認知症研修会が開催されました。この研修には介護職の他、リハビリ職、看護職など他職種多くの参加がありました。



認知症を早期発見・早期治療が大切な事だと説明されていました。また、「フリフリグツバ一体操」(筑波大学臨床医学系精神医学教授 朝田隆先生・征矢先生の試み)と言う認知症予防体操の紹介があり、研修者達と一緒に行いました。(写真参照)皆さん実際に腰を振ったり手を叩いたり、数分身体を動かすだけで刺激になっていた様子でした。

脳を活性化するためには、①人と話をする、②身体(手・足)を動かす、③脳に適度な刺激を与える、④いろんな事に興味を持つ、⑤笑うこと、この5本柱が必要とのことです。認知症はならないのではなくて、認知症になる年齢を遅らせる事だとお話をされました。

施設ケアマネジャー研修会

平成30年11月15日ホテルポートプラザちばにて特別養護老人ホーム八千代城施設長渡辺哲也氏を講師に迎え「施設ケアマネジャー研修会」が開催されました。前半は「自立支援の視点をもつた施



の視点をもつた施設ケアプラン」をテーマに講義とミニワーク後半は事例検討・研究の演習を行いました。

高齢者の食事と栄養研修会



平成30年11月19日ホテルポートプラザ
ちばにて介護老人保健施設リハパーク舞岡栄養課の辻部康子氏を講師に迎え「高齢者の食事と栄養研修会」が開催されました。前半は「平成30年度介護報

酬改定について、
をテーマに講義、
後半は「しつかり
食べる」ことを支え
る「経口維持支
援」をテーマにグ
ループワークを行
いました。

あり、研修者が2人1組になり考え、参加する形の講義となりました。昼夜食休憩を挟んで午後からは「認知症の予防」「疾患と人に焦点をあてたアプローチ」をテーマに講義を行いました。予防策では脳血管性認知症の予防法について学び、治療可能な疾患が原因となる認

が出来るる為との事です。認知症の方との関わりで大切なポイントは病気の特徴を理解して、プライドを傷つけず、出来ることを大切にする事だとお話をされていました。

今回の研修会では、報告にまとめられな
い程中身の濃い内容となっていました。午
前・午後共に映像や体験談も交えながら介
護現場での課題などをわかりやすく解説し
て頂き、認知症に対しても改めて理解を深め
られた研修となりました。講師の渡辺哲弘
先生・研修委員の皆様、本当にありがとうございました。

A photograph showing a large audience seated in rows of blue chairs, facing a stage where a presentation is being given. The stage features a white banner with Japanese text. The room has a warm, ambient lighting.

マルクリーンピュアで冬のウイルス&細菌対策!

第三世代 次亜塩素酸ナトリウム单一製剤

**無料お試し
キャンペーン中!**



○ 医療現場のための除菌・消臭剤
○ 空間噴霧で浮遊ウイルスを除去!
○ 肌に触れてもOK!からだに優しい

インフルエンザ

ノロウイルス

肺炎球菌·大腸菌

デイルームや談話室など
人が集まる場所の空間
除菌におすすめ！



岩渕薬品株式会社

お気軽にお問い合わせください！

(平日8:30～17:30)



城巡りに人生を賭ける

介護老人保健施設 いづみ苑リハビリケアセンター

介護部 伊藤 慶展

私の趣味は城巡りである。20年前に父親が戦国時代のゲームをしており、眺めていたり実際にやってみて大好きになり、戦国時代に関わるものにはまるよくなつた。特に歴史物の小説やゲームである。

就職を機にお金を貯め、移動手段として車を購入した。3年前に、ふと全国にある城や城跡に行つてみたいと思うようになり、ネットで城のことを調べたところ3,000近くあることが分かつた。千葉だけでも100以上あるので、今千葉県内の城や城跡を中心見に出かけている。

千葉にある、城は山に多く、道も狭いことががあるので、今乗っている軽自動車では、行くのが大変だと最近感じ始めた。車を止めるところも限られる為、バイクの免許を取ろうかとも考えている今日この頃である。

夏は、移動するだけでも暑く、熱中症になる可能性がある為、おもに冬に出かけている。冬の間しか行かない予定なので全国の城を行くのに何年かかるか、わ

からないが、生涯かけた、趣味になると思う。基本は冬にしか、行かない予定だが、夏だけしか見に行けない城跡があつた。それは、真里谷城である。木更津にあり、現在少年自然の家キャンプ場になつている場所である。

去年の冬に行つたが、冬の間は閉鎖されているとは知らず、久留里城を見に行つたついでに寄つたら閉鎖されていた。たまたまといで、ネットで調べたら、キャンプ場になつておる冬の間は閉鎖されていることを知つた。下調べは、重要だと思った。

今現在千葉県内30ヶ所の城や城跡を見に行つてゐる。お気に入りは写真にも載つてゐる館山城で、春に行くと満開の桜越しに、城が見える所がすばらしい。もう一度桜の花

が咲く頃に訪れてみたい。
もうすぐ冬が始まろうとしている。私の趣味の季節が動き出す。



新人スタッフの紹介

Information



まくはりの郷
広報委員
安達 大輔



～ 営業内容 ～

- ▶ 福祉車両の販売・リース
- ▶ 架装部のメンテナンス
- ▶ 車検・点検・修理・板金塗装
- ▶ 各種損害保険
- ▶ 福祉車両の代車・レンタカー



福祉車両のどんなことでも
インジニアス株式会社

〒332-0031 埼玉県川口市青木 3-12-11

福祉車両のプロフェッショナルにお任せください。

URL. <http://www.ingenious.co.jp>
TEL. 048-257-2948

なのはなスマイル

明るく!
元気!

施設の笑顔をご紹介します!



セントアンナナーシングホーム

当施設は成田空港の近くにあり飛行機を眺めながら食事を楽しむことができます。

利用者様一人ひとりの目標をスタッフが親身になって「利用者様の喜びがスタッフの喜びになる」をモットーに日々、目標達成に向け取り組んでいます。



住 所: 成田市本三里塚226-1
電 話: 0476-35-6811
開設日: 平成9年10月21日
入 所: 100名
通 所: 30名

笑顔を絶やさず
寄り添うケアの実践と、
互いに心を通わせ
信頼関係を築ける様、
スタッフ一同で
頑張っています。

●セントアンナ
ナーシングホーム
右:介護主任 秋山 浩康
左:介護副主任 斎木 美智代

みさきの郷

みさきの郷は船橋市北西部の梨園に囲まれた地に根をおろし、開設7年目を迎えてます。

認知症を持つ人々を個性に変えて一緒に楽しく元気に生きる事を目指し、利用者様と向き合っています。

又、専門職種とのチームカンファレンスを通して、利用者様ひとり1人に寄り添える介護・ケアを行い、日々成長をしています。

住 所: 船橋市三咲4-23-15
電 話: 047-407-7888
開設日: 平成24年4月1日
入 所: 100名
通 所: 25名



●みさきの郷 介護福祉士 岩井 彩花

ご利用者様の自立支援の
お手伝いをさせて頂く事に
介護職としてのやりがいを感じ、
又、利用者様の元気な声と
素敵な笑顔に感動の日々です。



老健ちばカレンダー

1月 17日(木) ●管理者研修会 <京成ホテルミラマーレ>
30日(水) ●リスクマネジメント研修会 <ホテルポートプラザちば>

2月 7日(木) ●第2回支援相談員部会 <ホテルポートプラザちば>
13日(水) ●コミュニケーション研修会 <千葉市生涯学習センター>

●編集後記

●明けましておめでとうございます。今年も皆様に楽しんで頂けるような情報を発信したいと考えております。施設紹介等では皆様のご理解、ご協力が必要不可欠となります。どうぞ今年も宜しくお願い致します(^o^)/(福田)

●明けましておめでとうございます。早いもので、私が広報委員をさせていただいてから10回目のお正月を迎えました。今思ひ返すと公私ともに様々なことがあります。が、広報委員としての活動は楽しい思い出ばかりです。今年も新しい出会いを楽しみに…もうしばらく頑張りますo(^o^)o(坂本)

●先日、高齢の方が駅の階段を上がろうとスーツケースを持ちながら立ち止まっていると、後ろから来た外国人ビジネスマンがその荷物を「当たり前」のように持ち運びました。物が豊かになって便利になることで相手を思いやる優しさを忘れていました。今年は「有難い」と感謝される1年にしていきたいです(-*) (鈴木)

●明けましておめでとうございます。今年も会員施設の皆様に沢山お世話になる予定です。益々よろしくお願い致します。今年は平成が終わりますね。私が平成を迎えたのは、高校2年の冬休みでした。同級生の祐子ちゃんが泊りに来っていました。寝坊して階段を降りると、今は亡き祖母が「天皇陛下が亡くなつたよ」と教えてくれました。懐かしいなあ~(*'o')*(若林)

●新年おめでとうございます。今年は5月1日から新しい年号がはじまります。平成と印刷されている書類はこれから大変です。いったいどんな年号になるのでしょうか? 本年もよろしくお願ひいたしますm(_ _)m(神作)

●皆さん明けましておめでとうございます。2018年は皆さんにとってどのような年でしたか?自分にとってはあつという間に1年が終わってしまった様に感じました。今年の目標は「ダイエット!」職場までは自転車を使ったり、適度な運動を心がけていきたいと思います。(安達)

●昨年は公私ともに激動の1年でした。しかし皆様方の温かいお力添えもあり、何とか乗り越えることが出来ました。新しい年を迎え、心機一転また頑張って行きたいと思います。本年もよろしくお願ひいたします(*^ 3^)/~(斎藤)

